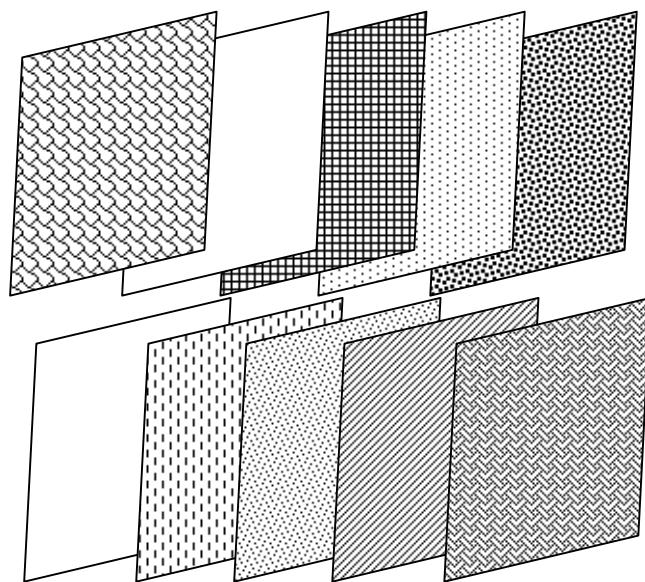


要  
覽

令和元年度



石川県立図書館

## 目 次

1	沿 革	1
2	令和元年度運営方針及び重点事項	6
3	当初予算の概要	7
4	組織と職員	7
5	事 業	8
6	平成30年度利用実績	12
7	資料所蔵状況	13
8	ホームページコンテンツ	13
9	特殊文庫一覧	14
10	主要刊行物	16
11	委 員	18
12	関係団体	19
13	条例及び利用規程	20
14	施設・設備	27

# 1 沿革



明治45年1月 開館当時



明治末年から大正にかけての児童閲覧室



昭和24年10月 復旧竣工

- 明治12年 10月 石川県勧業博物館内に図書室設置、前田家蔵書3万余冊を中心公開
- 明治13年 1月 夜間開館（10時まで）を開始  
8月 県内有志者蔵書寄託により一般公開
- 明治41年 2月 石川県巡回書庫を設置  
9月 前田家の希望により蔵書移譲を議決し、勧業博物館図書室を閉室
- 明治43年 11月 石川県立図書館の設立が通常県議会で可決
- 明治44年 1月 石川県巡回書庫を廃止  
4月 本館建築工事着工
- 明治45年 1月 17日開館式を挙行  
23日より一般閲覧を開始（蔵書12,200冊）
- 大正元年 11月 巡回書庫を再開
- 大正4年 8月 大正天皇御大典記念事業として、記念館新築と本館増改築工事着工
- 大正5年 8月 御大典記念館落成式を挙行
- 大正9年 9月 書庫増改築工事着工、翌年1月工事完成
- 大正11年 1月 工場巡回書庫を開始  
4月 寺院巡回書庫を開始
- 大正13年 1月 東宮殿下御成婚記念事業と「県人文庫」を設立  
10月 第1回県図書館週間を開始
- 昭和2年 9月 児童図書の館外貸出を開始  
10月 図書の郵送貸出を開始。石川県児童研究会を設立
- 昭和4年 2月 石川県図書館協会を設立  
5月 特別閲覧室を一般閲覧室別室として一般閲覧者に開放
- 昭和5年 4月 巡回文庫の効率的活動を図るため、市町村立図書館で組合文庫を組織
- 昭和8年 4月 読書相談簿を目録室に備付け、前日質問に翌日回答を開始
- 昭和9年 10月 木谷吉次郎氏寄付の青少年文庫を5町村に開設、月1回読書指導を開始
- 昭和14年 2月 石川県図書推薦委員会を創設
- 昭和16年 5月 巡回文庫40か所設定
- 昭和22年 4月 石川県読書指導委員会発足  
7月 勤労者文庫を設置
- 昭和23年 7月 七尾分館を設置  
11月 隣接の商品陳列館の火災で類焼  
12月 小松分館を設置
- 昭和24年 2月 石川県立図書館復旧工事着工決定  
4月 自動車文庫を組織  
10月 石川県立図書館竣工  
11月 落成式挙行、開館
- 昭和25年 6月 自動車文庫巡回を開始  
7月 珠洲、輪島、穴水、中島、羽咋、富来、河北、松任、能美、加賀に分館設置  
8月 「石川県中央図書館」と改称  
11月 図書館協議会を開催
- 昭和26年 5月 「第1回石川県図書館大会」を開催  
7月 鶴来、鹿西に分館設置
- 昭和27年 10月 開館40周年記念行事を開催
- 昭和30年 10月 青少年巡回文庫18か所を設置
- 昭和32年 9月 「第1回石川県公共図書館研究集会」を開催
- 昭和34年 6月 指定P.T.A.母親文庫を設置



能登島を初めて走る初代《ともしひ号》



第53回全国図書館大会



こどもしつテープカット

- |       |  |
|-------|--|
| 昭和35年 | 6月 石川県読書推進運動協議会発足<br>7月 石川県読書会連絡協議会発足  |
| 昭和39年 | 1月 自動車文庫「ともしひ号」巡回を開始   |
| 昭和40年 | 4月 石川県公共図書館協議会を設立  |
| 昭和41年 | 3月 「石川県立図書館」と改称<br>5月 石川県社会教育会館完成、石川県立社会教育センターと併設で開館<br>10月 「第1回婦人読書研究会」を開催  |
| 昭和42年 | 7月 「第1回読書サークルを結ぶつどい」を開催<br>8月 十冊文庫運営研究会を開催<br>10月 定例休館日（毎週火曜日）を廃止し開館<br>11月 「第53回全国図書館大会」を開催（8～10日）                            |
| 昭和43年 | 6月 「第1回青年読書研究会」を開催   |
| 昭和45年 | 9月 図書館法施行20周年記念を契機に「石川県読書グループ調査」を実施<br>10月 「母と子の読書相談所」を開設  |
| 昭和46年 | 4月 「ともしひ子ども文庫」を設置  |
| 昭和47年 | 2月 「第1回親子読書研究集会」を開催<br>5月 「親子文庫」を新設<br>8月 石川県読書会連絡協議会再発足<br>自動車文庫改め移動図書館「ともしひ号」を更新   |
| 昭和49年 | 4月 古文書課を新設、県内所在古文書史料の調査を開始   |
| 昭和52年 | 2月 「日本図書館協会公共図書館部会視聴覚分科会研究集会」を開催   |
| 昭和54年 | 6月 加能史料編さん事業を開始  |
| 昭和55年 | 8月 団体貸出文庫を新設   |
| 昭和56年 | 11月 「第13回全国移動図書館研究集会」を開催（26～27日）   |
| 昭和57年 | 12月 増改築工事完成<br>組織機構を一部改編し、分館を廃止、館内奉仕課を「閲覧課」、館外奉仕課を「普及課」と改称、児童室を「こどもしつ・児童図書研究室」とし、隣接して「よみもの室」を新設<br>石川県立図書館開館70周年記念式典を挙行（12月9日） |
| 昭和58年 | 9月 「北陸公共図書館コンピュータ化推進協議会」を発足、加盟   |
| 昭和59年 | 4月 「加能史料編さん室」を設置<br>10月 金沢工業大学ライブラリー・センターのLINKIT-IRの端末装置を設置、オンライン情報検索の運用実験を開始  |
| 昭和61年 | 2月 「石川マーク」（郷土資料機械可読目録）の作成に着手<br>3月 「古文書課」を廃止<br>5月 石川県社会教育会館開館20周年式典、ならびに記念行事を実施   |
| 昭和62年 | 3月 親子文庫事業を廃止<br>11月 石川県立図書館機能活性化検討委員会を発足、新県立図書館構想を検討   |
| 昭和63年 | 6月 石川県教育センターの「石川教育情報ネットワーク」実施に伴い、「石川マーク」の検索サービスを開始   |
| 平成元年  | 3月 石川県立図書館機能活性化検討委員会が『石川県立図書館の大綱（中間報告書）』を作成  |
| 平成2年  | 11月 石川県立図書館機能活性化検討委員会が『石川県立図書館整備基本構想（報告）』を作成、21日石川県教育委員会教育長に提出   |
| 平成3年  | 4月 移動図書館「ともしひ号」を廃止、「協力車」を導入して県下市町村立図書館・公民館（図書室）への巡回サービスを開始   |



第24回児童に対する図書館奉仕  
全国研究集会



知事、南京図書館訪問



石川県図書館情報ネットワーク稼動



「ライブラリーネットいしかわ」運用開始

- |       |   |
|-------|---|
| 平成 3年 | 9月 「第24回児童に対する図書館奉仕全国研究集会」を開催   |
| 平成 4年 | 1月 石川県立図書館開館80周年記念事業特別展「貴重本・稀本展」等を開催  |
|       | 4月 「加能史料編さん室」を「史料編さん室」に改め、資料課史料係を廃止<br>「こどもししつ・児童図書研究室」を「子どもの本のひろば」と改称                                      |
|       | 9月 いしかわの21世紀をひらく『新石川県立図書館プラン』を作成  |
| 平成 5年 | 4月 石川県立図書館電算システム化事業に着手  |
|       | 10月 故川口久雄博士の蔵書が寄贈、「川口文庫」と命名   |
| 平成 6年 | 4月 閲覧室を大幅に模様替えし開架図書を増冊、「よみもの室」を廃止<br>9月 石川県立図書館電算システム設計委託検討委員会を設置（委員8名）し、「石川県立図書館電算システム基本計画」等を審議、検討         |
|       | 10月 「平成6年度全国公共図書館奉仕部門研究集会」を開催（21～22日）   |
|       | 11月 特別講座講演・対談「鈴木大拙・西田幾多郎その思想と交流」を開催   |
| 平成 7年 | 4月 館内に電算委員会を設置（資料・閲覧調査・ネットワーク・システム各部会）、電算システムの開発計画を検討、基本・詳細設計を実施  |
|       | 11月 谷本知事、中国江蘇省南京図書館を訪問、図書館交流について合意  |
| 平成 8年 | 3月 図書館情報ネットワーク研究委員会（委員：市町村立図書館職員等10名）を設置、ネットワーク・システムの詳細を検討  |
|       | 10月 石川県社会教育会館開館30周年記念式典挙行ならびに記念行事を実施  |
| 平成 9年 | 4月 「石川県図書館情報ネットワーク」システム始動式を挙行（1日）、稼動<br>電算化にともない、企画協力課、閲覧課、調査相談課に改組。史料編さん室に県史部門を新設し、「加能史料担当」「県史担当」に改組       |
|       | 6月 県立図書館第4代館長中田邦造氏の胸像除幕式を挙行（中田邦造生誕百年記念事業）   |
|       | 9月 「平成9年度東海北陸地区公共図書館研修・研究集会（東海北陸地区公共図書館研究集会）」を開催（8～12日）   |
| 平成10年 | 10月 江蘇省南京図書館職員2名が視察來訪<br>県立図書館職員2名が南京図書館視察訪問、相互資料交換開始（3月）   |
|       | 3月 「CD-ROM検索マルチメディアのひろば」を開設   |
|       | 9月 ロシア・イルクーツク州へ、石川県ミッションとして県立図書館職員1名が参加し、イルクーツク図書館との交流について協議  |
| 平成11年 | 3月 県立図書館の蔵書50万冊と19市町立図書館の平成7年以降に購入した図書約30万冊をインターネットで検索する「ライブラリーネットいしかわ」の運用開始                                |
|       | 10月 江蘇省南京図書館職員2名を研修受入（25～30日）<br>ロシア・イルクーツク図書館と相互資料交換開始   |
| 平成12年 | 3月 県立看護大学附属図書館、加賀市立図書館とのインターネット横断検索システムの試験運用開始  |
|       | 10月 県立図書館職員1名南京図書館研修・調査訪問   |
|       | 11月 「全国公共図書館整理部門研究集会」を開催（1～2日）  |
| 平成13年 | 1月 新聞原紙、雑誌バックナンバー等を県庁出羽町分室書庫へ移動<br>3月 橫断検索システムに、小松市立図書館、輪島市立図書館、中山町立図書館、志雄町立図書館、押水町立図書館、田鶴浜町立図書館、鹿島町立図書館が参加 |
|       | 10月 故蔵月明氏の蔵書が子息巨水氏より寄贈、「月明文庫」と命名  |
|       | 12月 江蘇省南京図書館職員2名を研修受入（17～23日）   |



写真展「石川県立図書館の90年」



90周年記念「加賀は天下の書府」展

- 平成14年 1月 石川県立図書館開館90周年を迎え、写真展、レコードコンサート等の記念事業を実施  
3月 横断検索システムに、金沢市立図書館、七尾市立図書館、羽咋市立図書館、根上町立図書館、内灘町立図書館、津幡町立図書館、鳥屋町立図書館が参加  
4月 図書館システムの更新  
9月 石川県立図書館開館90周年記念講演会「加賀藩創生前後の加賀・能登」開催  
7月 小中学校、幼稚園および保育所等を対象に「スクールカード」による貸出を開始  
10月 石川県立音楽堂交流ホールで石川県立図書館開館90周年記念「加賀は天下の書府」展を開催(8~11日)  
「平成14年度東海北陸地区公共図書館研究集会」を開催(9~10日)  
県立図書館職員1名南京図書館研修・調査訪問
- 平成15年 3月 新聞原紙、雑誌バックナンバー等を県広坂庁舎文書庫へ移動  
4月 県立社会教育センター「おもちゃ・うたライブラリー」を図書館へ移管  
図書館ホームページの一部の英語版作成公開  
7月 併設されていた県立社会教育センターが県広坂庁舎1号館に移転  
8月 ライブラリーサロン開設  
11月 「平成15年度東海北陸地区図書館地区別研修」を開催(11~14日)  
韓国正読図書館職員3名来訪、中国南京図書館職員2名研修受入
- 平成16年 3月 横断検索システムに、寺井町立図書館、かほく市立高松図書館、鹿西町立図書館が参加  
7月 館内2・3階部分一部を書庫に転用、大型図書等を移動  
10月 北陸地区県立図書館長会が韓国正読図書館を視察・訪問、当館職員1名参加  
11月 日本国書館協会地方講習会開催
- 平成17年 3月 横断検索システムに、野々市町立図書館、穴水町立図書館が参加  
4月 相互貸借資料の搬送を宅配便とした。1階の101書庫内に協力業務準備室を設置
- 平成18年 2月 国立国会図書館総合目録ネットワークへデータ提供  
3月 中国江蘇省文化庁と南京図書館職員、2名が視察に来訪  
横断検索システムに能美市立辰口図書館、輪島市立門前図書館、県立大学図書・情報センター、金沢大学附属図書館が参加  
9月 行政支援サービス開始
- 平成19年 3月 電算システム更新  
本の検索、予約、貸出状況確認が携帯電話ができるサービスを開始  
利用者用インターネット端末設置  
遠隔地返却利用サービス開始  
横断検索システムに七尾市立中島図書館、珠洲市立中央図書館、かほく市立七塚図書館、かほく市立宇ノ気図書館、白山市立松任図書館、白山市立美川図書館、志賀町立富来図書館、北陸先端科学技術大学院大学附属図書館が参加
- 4月 「おもちゃ・うたライブラリー」を「ブックスタートルーム」に改称
- 平成20年 4月 「生活情報ひろば」の開設  
10月 県立学校(高等学校、特別支援学校、県立中学校)対象に学校図書館支援サービスを開始  
「ティーンズの本棚」を開設
- 平成21年 1月 ホームページ上の検索サービス「石川県内新聞記事共同データベース」、「地域資料ライブラリー」を試行開始  
3月 横断検索システムに中能登町立鹿島図書館、中能登町立鳥屋図書館、中能登町立鹿西図書館が参加  
4月 「石川県子ども読書月間」を定める  
11月 「平成21年度東海北陸地区公共図書館研究集会」を開催(19~20日)



子どもの本研究コーナー開設

平成22年	4月	当館所蔵の「寛文七年金沢図」が県有形文化財に指定
	9月	「子どもの本研究コーナー」を開設 日本図書館協会地方講習会開催
	10月	児童書庫公開 児童書庫内の案内・整理等のボランティアを募集
	12月	「平成22年度東海・北陸地区図書館地区別研修」を開催 (7~10日)
平成23年	1月	北陸地区県立図書館長会「アジアの豊かな文化を体感しよう！」を開催
	2月	「北陸4県・県立図書館所蔵貴重資料交流展示会」を開催
	4月	小中学校対象のスクールカードを高校、特別支援学校対象の学校図書館支援サービスに統合
	5月	横断検索システムに金沢市立金沢海みらい図書館が参加
	12月	当館所蔵の「延宝金沢図」が県有形文化財に指定
平成24年	2月	県立図書館所蔵貴重書展を開催
	4月	横断検索システムに能登町立中央図書館、柳田教養文化館が参加
	7月～3月	「図書館活用講座」（「図書館入門講座」「知的書評合戦ビブリオバトルin石川県立図書館」等）を開催
	8月	「学校読書ボランティアハンドブック」を発行
	8月～10月	「学校読書ボランティア入門講座」を開催
平成25年	3月	電算システム更新 ホームページ上に「デジタル版『石川県史』、延宝金沢図」を公開 県内相互貸借協定館を結ぶ図書館ポータルサイトを開設 メールマガジン配信を開始
	5月	「図書館活用講座」として、「図書館見学会」「月曜読書サロンぶらり読」「あたまマイキイキ音読サロン」を開始
平成26年	3月	ホームページ「貴重資料ギャラリー」に新たに資料338点を公開 石川県庁19階展望ロビーにて「目からうろこの図書館サービス 一石川県立図書館展一」を開催
	4月	「図書館活用講座」として、「バックヤードツアー」「調べかた講座」を開始
	5月～3月	「図書館活用講座」として、「バックヤードツアー」「調べかた講座」を開始
	12月	「平成26年度東海・北陸地区図書館地区別研修」を開催 (9~12日)
平成27年	4月	相互貸借のための協力宅配便を週2回に増便 ホームページ上に県立図書館所蔵大型絵図デジタル化画像48点を公開
	5月	国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの提供を開始
	9月	県立図書館公式Twitter・Facebookページを開始
平成28年	6月	Bibliobattle of the Year 2016特別賞「北陸かがやき賞」（ビブリオバトル普及委員会）を受賞
	8月	新石川県立図書館基本構想検討委員会 設置
	10月	平成28年度東海北陸地区公共図書館研究集会を開催（6～7日）
平成29年	1月	当館所蔵の「金沢十九枚御絵図及び関係資料」が県有形文化財に指定
	3月	「新石川県立図書館基本構想」策定
平成30年	4月	横断検索システムに、石川工業高等専門学校図書館が参加
	9月	「がん情報コーナー」を開設
	11月	「平成30年度全国公共図書館研究集会（サービス部門 総合・経営部門）を本県にて開催（29~30日）

## 2 令和元年度運営方針及び重点事項

### 運 営 方 針

- (1) 県民の学習、調査・研究活動を支援するために、各種図書館資料等の収集整備と地域資料の収集及び編纂を行い、各種データベースやレファレンス機能を充実させる。
- (2) 県全域にわたる図書館サービスの向上を目指すため、市町立図書館への協力支援体制を強化する。
- (3) 県民の多様な学習ニーズに応えるため、市町立図書館、大学図書館、県外図書館等、県内外の各種図書館や関係機関との情報ネットワークの充実に努める。
- (4) 子どもの読書活動を積極的に推進するため、「石川県子ども読書活動推進計画」に基づき、関係機関との連携を強化する。
- (5) 県立図書館の持つ様々な機能や役割を広く県民に周知するために広報に努める。
- (6) 新石川県立図書館基本構想に基づき、新図書館整備推進室と連携し、その整備に向けての諸準備を推進する。

### 重 点 事 項

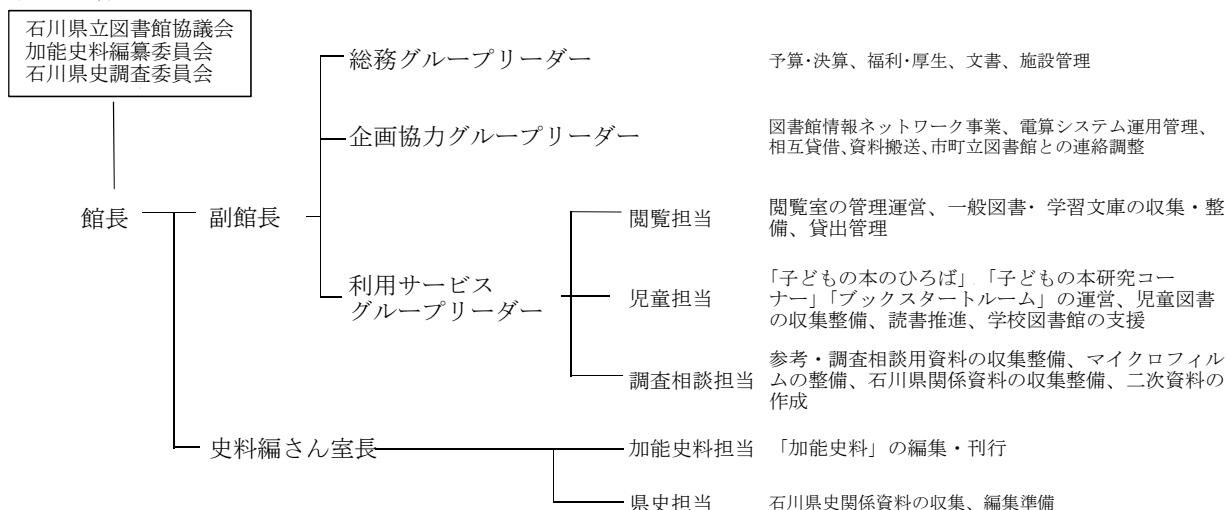
- (1) 資料の整備・充実
  - ・県民の幅広いニーズを把握し、市町立図書館からの要望を捉え、司書による専門性の高い選書により資料の収集・保存・提供に努める。
  - ・『加能史料 補遺』『石川県史資料 近世篇(19)加越能の風景図』を編纂・刊行する。
- (2) 資料の活用とレファレンス・サービスの拡充
  - ・収集資料の書誌・索引・目次情報等のデータを整備し、広く県民に提供する。
  - ・各種データベースを利用し、レファレンス・サービスを拡充する。
  - ・配架やテーマ展示の工夫により、利用者サービスの向上を図る。
- (3) 県民の読書活動の推進
  - ・本と県民をつなぐ機会として、各種講座やイベントを開催し、読書活動を推進する。
- (4) 市町立図書館の活動への支援
  - ・相互貸借の利用促進を図る。
  - ・市町立図書館の現況や要望を把握するために職員が図書館を巡回するとともに、求めに応じて職員を派遣し、図書館運営等の相談に応える。
  - ・市町立図書館職員の資質向上を図るための研修を実施する。
- (5) 相互協力体制の充実
  - ・市町立図書館および図書館関係団体との連携を強化し、図書館サービスの向上に努める。
  - ・県内大学図書館や東海北陸地区公共図書館等との相互協力を拡充する。
  - ・市町立図書館・大学図書館との横断検索システムの整備に努める。
- (6) 子どもの読書活動の推進
  - ・市町立図書館や学校図書館ボランティア等、子どもの読書活動推進に関わる人たちへのサービスの充実を図る。
  - ・乳幼児・児童・青少年向け図書や研究書等を収集し、利活用に努める。
- (7) 学校図書館支援の推進
  - ・学校図書館との連携を強化する。
  - ・児童・生徒の読書活動を推進するため、学校図書館向けの図書の充実に努める。
- (8) 県立図書館の機能、役割の周知
  - ・ホームページやSNS等での情報発信に努め、あらゆる機会を通じて図書館の魅力を発信する。
  - ・相互貸借や遠隔地サービス等について県民への周知を図る。
- (9) 新石川県立図書館の整備に向けての準備推進
  - ・幅広い蔵書構成を目指した図書等の計画的な収集を行う。
  - ・職員の各種能力向上に資する研修を実施する。

### 3 当初予算の概要

項目	予算額(千円)
1 管理運営費	60,127
2 資料充実費	37,554
3 図書館事業費	30,396
合計	128,077

### 4 組織と職員

#### 組織



#### 職員

総数 48名  
(うち司書有資格者 30名)

区分	館長	副館長	室長	担当課長	主幹	専門員	司書主査	司書主任	主任主事	司書	嘱託	臨時	計	うち司書有資格者
館長	1												1	
副館長		1											1	
総務グループ				1		2					2		5	
企画協力グループ					1	3		2			3		9	6
利用サービスグループ					1	4	2	1			14	3	25	24
史料編さん室			(1)	2	1	1					2	1	7	
計	1	1	(1)	3	3	10	2	3	0	0	21	4	48	30

( )は嘱託で内数

## 5 事業

### 平成30年度 主要事業実施概要

事業名	期日	参加者等	場所	内容
おはなし玉手箱	第2, 第4火曜日 (4, 8月を除く)	乳幼児・保護者 計 203名	県立図書館	乳幼児からの読書への理解を深めるために、絵本の読みきかせや、わらべうた、パネルシアターなどをを行う。また、親子が絵本等を通して楽しい時間を共有し、コミュニケーションを深める。
石川県子ども読書月間記念講演会	4月28日	一般県民 82名	県立図書館	講演：「石井桃子さんとかつら文庫」 講師：吉田 啓子・鈴木 晴子
図書館をたのしもう	8月19日	小学生・保護者 51名	県立図書館	子どもたちがおはなし会や工作などを楽しむことを通して、本に親しみ、図書館を楽しむ機会を持つ。
ビブリオバトル	5月20日 8月10日 10月21日 3月 9日	一般県民 34名 38名 17名 16名 計 105名	県立図書館	発表者がテーマに沿って本を紹介し、最後にたくさんの人々に読みたいと思わせた「チャンプ本」を投票で決める競技スタイルの書評発表会
はじめての古文書 －古文書解説入門－	6月～11月 2コース(各10回)	一般県民 修了者 84名	県立図書館	古文書の解説や郷土史研究に必要な知識習得のための講義・実習
調べかた講座	6月13日 6月20日 6月27日	一般県民 計 14名	県立図書館	レファレンス担当の司書が図書館資料を使って調べる方法を伝授する。
読書を楽しむための講座	6月16日 7月 7日 7月28日	一般県民・読書会 会員 21名 14名 26名 計 61名	県立図書館 金沢湯涌夢二館 県立図書館	第1回：「水芦光子の文学」 講師：藤 際子 第2回：「竹久夢二 その文学と絵画」 講師：太田 昌子 第3回：「金沢と芭蕉」 講師：山根 公
夏のえほんの時間	7月24日 ～8月31日 (全11回)	幼児・児童・一般 県民 計 51名	県立図書館	夏休み中に子どもたちへの絵本の読みきかせなどをすることによって読書への興味を持たせ、図書館に親しんでもらう。
雅楽のしらべと読み聞かせをたのしむ会	7月29日	幼児・児童・一般 県民 計 49名	しいのき迎賓 館	雅楽の演奏と、紙芝居や絵本の読み聞かせを楽しんでもらう。
おはなしのタペ	8月 1日 8月 2日	幼児・小学生・保護者・一般県民 計 142名	県立図書館	ろうそくの灯りの下で、昔話や創作童話の語りを聞く。
親子で学ぶやさしい加賀藩講座	8月 4日	小中学生・保護者 43名	県立図書館	加賀藩の歴史をわかりやすく解説 講師：鎌田 康平
いま図書館がおもしろい！ －図書館活用術を探る－ (県少子化対策監室と共に)	9月29日	一般県民・図書館 職員 39名	県青少年総合 研修センター	講演：「子どもたちに質の高い本を！ —ビブリオトークで紹介—」 講師：笹倉 剛

事業名	期日	参加者等	場所	内容
くらしの法律講座	10月 6日	一般県民 21名	県立図書館	テーマ：「エンディングノート実践講座」 講師：栗田 真人
トークイベント	11月 13日	一般県民 61名	県立図書館	「即身仏さんたちをたずねて」 講師：土方 正志・東 雅夫・戸川 安宣
石川県図書館大会	11月 3日	図書館関係者等 216名	県立図書館	講演：「今ドキの日本語～広辞苑改訂から見た 日本語の今～」 講師：平木 靖成
講座「『加能史料』はいま」	11月 17日	一般県民 93名	県立図書館	「加能史料」編纂を通して得られた成果を公開し、県 民への理解を図る。
全国公共図書館研究集会 (サービス部門 総合・経営部門)	11月 29日 11月 30日	図書館関係者 177名	県立美術館	テーマ：「超高齢社会の中で図書館の果たすべき役割 とは」 基調講演：演題「超高齢社会と図書館」 講師：春海 沙織
「加能史料」の編纂	「加能史料 戦国XVII」の編纂・刊行			
県史編纂	「石川県年表 平成篇 参」編集 「石川県史資料 近世篇(18) 能登の風景図」の編纂・刊行 「石川県史だより」(58号) 発行			
「館報」の発行	「石川県立図書館報 いしかわ」(324～326号)			
資料展示	4月 11日～ 5月 30日		石井桃子さんがのこしたもの ～没後 10年・かつら文庫開設 60年によせて～	
	6月 1日～ 7月 30日		童謡・わらべ歌の世界～児童雑誌『赤い鳥』創刊 100年によせて～	
	8月 1日～ 9月 2日		明治 150年～石川近代の夜明け～	
	9月 12日～10月 30日		手塚治虫生誕 90年～本で知るマンガの神様～	
	11月 1日～12月 27日		石川県指定文化財 弥郡文書	
	1月 4日～ 1月 17日		北陸の鉄道・交通～北陸4県・県立図書館所蔵資料交流展示会～	
	1月 19日～ 3月 31日		文学賞・出版文化賞受賞作品展	

図書館国際交流	中国江蘇省南京図書館、ロシア・イルクーツク州立図書館との間で、歴史・文化・経済等の資料交換を行うことにより、相互理解を深め、友好交流を図る。
図書館情報ネットワーク	横断検索システム及び相互貸借にかかる資料搬送等について、公共図書館及び大学図書館とのネットワークの整備を進める。
情報検索提供サービス	新刊図書情報、県立図書館蔵書情報等によるほか、国立国会図書館、国立情報学研究所等の各種データベースのオンラインによる情報提供を図る。

### 関連事業

本を読む仲間のつどい	9月 16日	読書会会員 45名	ラピア鹿島	市町の枠を超えた読書会
	10月 14日	読書会会員 48名	根上学習センター	

## 令和元年度 主要事業計画概要

事業名	期日	参加者等	場所	内容
おはなし玉手箱	第2, 第4 火曜日 (4月を除く)	乳幼児・保護者	県立図書館	乳幼児からの読書への理解を深めるために、絵本の読みきかせや、わらべうた、パネルシアターなどをを行う。また、親子が絵本等を通して楽しい時間を共有し、コミュニケーションを深める。
石川県子ども読書月間記念 講演会	4月20日	一般県民	県立図書館	子どもたちの心豊かで健全な成長を図るため、子どもの本や読書について学び、知識や技術を高める。
ビブリオバトル	5月18日	一般県民	県立図書館	発表者がテーマに沿って本を紹介し、最後にたくさんの人へ読みたいと思わせた「チャンプ本」を投票で決める競技スタイルの書評発表会
ウィキペディアタウン金沢	6月 8日	一般県民	県立図書館	金沢の町を見て歩いた後、図書館で資料を利用しながらウィキペディアの記事を編集する。
読書を楽しむための講座	6月15日 7月 6日 7月27日	一般県民・読書 会会員	県立図書館 県立図書館 金沢能楽美術館	講義や実演を通して、石川県の文学等について学び、読書を楽しむための知識を得る。
はじめての古文書 －古文書解読入門－	6月～10月 2コース（各10回）	一般県民	県立図書館	古文書の解読や郷土史研究に必要な知識習得のための講義・実習
図書館をたのしもう	7月21日	小学生・保護者	県立図書館	子どもたちが読み聞かせなどを楽しむことを通して、本や図書館に親しむ機会を持つ。
親子で学ぶやさしい加賀藩講座	8月 3日	小中学生・保護者	県立図書館	若い世代に加賀藩の歴史について学ぶ機会を提供する。
親子 de 読書会	8月 4日	年長・小学校低学 年・保護者	県立図書館	親子で同じ本を読み、感想を語り合う。
おはなしのタベ	8月 7日 8月 8日	幼児・児童・保護 者・一般県民	県立図書館	ろうそくの灯りの下で、昔話や創作童話の語りを聞く。
真夏の夜の朗読会	8月20日	高校生～一般	県立図書館	大学生による一般向けの朗読会
いま図書館がおもしろい！ －図書館活用術を探る－ (県少子化対策監室と共催)	9月28日	一般県民・図書館 職員	県青少年総合 研修センター	読書は、生涯学習を進めるうえで欠かせないものである。日常生活において本や情報をどのように活用するかについて、講義とワークショップにより学習する。
くらしの法律講座 「エンディングノート実践講座」	10月 5日	一般県民	県立図書館	法律関係の問題を取り上げ、県民の暮らしに必要な知識の理解を図る。
石川県図書館大会	11月 8日	図書館関係者等	県立図書館	各種表彰、贈呈、講演会、部会研究討議
講座「『加能史料』はいま」	11月16日	一般県民	県立図書館	「加能史料」編纂を通して得られた成果を公開し県民への理解を図る。
冬のおはなし会	2月 開催日未定	幼児・児童・保護 者・一般県民	県立図書館	素ばなし及び読み聞かせを楽しむ。

事業名	期日	参加者等	場所	内容
「加能史料」の編纂	「加能史料 棟遺」の編纂・刊行			
県史編纂	「石川県年表 平成篇 参」編集 「石川県史資料 近世篇(19) 加越能三州の風景図」の編纂・刊行 「石川県史だより」(59号)発行			
「館報」の発行	「石川県立図書館報 いしかわ」(327~329号)			
資料展示(予定)	4月10日~5月30日	ヴァージニア・リー・バートンと同時代の絵本作家たち		
	6月10日~6月27日	太宰治生誕110年		
	6月29日~8月10日	豆本~小さな本の大きな魅力		
	8月14日~10月30日	石川を訪れた皇族方一行幸・行啓の記録一		
	11月1日~12月26日	菅原神社の古文書		
	1月4日~	~北陸4県・県立図書館所蔵資料交流展示会~		
	~3月30日	文学賞・出版文化賞受賞作品展		

図書館国際交流	中国江蘇省南京図書館、ロシア・イルクーツク州立図書館との間で、歴史・文化・経済等の資料交換を行うことにより、相互理解を深め、友好交流を図る。
図書館情報ネットワーク	横断検索システム及び相互貸借にかかる資料搬送等について、公共図書館及び大学図書館とのネットワークの整備を進める。
情報検索提供サービス	新刊図書情報、県立図書館蔵書情報等によるほか、国立国会図書館、国立情報学研究所等の各種データベースのオンラインによる情報提供を図る。

### 関連事業

本を読む仲間のつどい	9月29日	読書会会員	野々市市文化会館 フォルテ	市町の枠を超えた読書会
	10月20日	読書会会員	津幡町文化会館 シグナス	

## 6 平成30年度利用実績

### (1)室別利用人数

区分	閲覧室	子どもの本のひろば	子どもの本研究コーナー	ブックスター・ルーム	自習室	ライブラリーサロン	読書会等会議室利用	合計
利用人数	112,040人	36,751人	1,997人	6,966人	52,278人	31,854人	4,521人	246,407人
前年度比	101%	103%	114%	112%	96%	101%	82%	100%

### (2)貸出冊数

#### ①対象別貸出冊数

貸出対象	個人	読書グループ	学校		機関・団体	図書館		合計
			小・中学校	高校ほか		県内	県外	
冊数	121,391	1,058	5,948	1,927	5,113	14,467	881	150,785
前年度比	106%	99%	132%	94%	115%	87%	101%	105%

#### ②分類別貸出冊数(カウンターで貸出した冊数)

区分	閲覧室	子どもの本のひろば	合計	前年度比
総記	5,568	881	6,449	104%
哲学	5,911	293	6,204	108%
歴史	10,571	922	11,493	109%
社会科学	13,991	1,790	15,781	106%
自然科学	9,523	2,693	12,216	113%
工学	7,236	1,137	8,373	110%
産業	3,317	605	3,922	102%
芸術	13,672	16,672	30,344	106%
語学	1,928	337	2,265	110%
文学	25,753	7,536	33,289	107%
郷土	2,935	107	3,042	99%
その他	1,207	852	2,059	99%
合計	101,612	33,825	135,437	107%

※県内公共図書館へ貸出した学習文庫、相互貸借は含まない。

### (3)参考相談利用件数

区分	口頭	電話	文書等	合計	うち図書館
件数	9,097件	1,860件	89件	11,046件	77件
前年度比	98%	48%	59%	83%	43%

### (4)資料複写利用枚数

区分	白黒	カラー	マイクロフィルム	合計
枚数	55,370	1,111	2,577	59,058

### (5)「ホームページ」利用統計

アクセス 件数	トップページ	蔵書検索件数
	255,912件	1,059,223件

### (6)図書館協力業務状況

資料搬送 業務	対象館数 42館	資料搬送数(県内)	
		図書	学習文庫
		91,171冊	8,636冊
		99,807冊	

図書館巡回 協力業務	対象館数 33館	巡回数
		9回

## 7 資料所蔵状況

### (1)蔵書等所蔵資料

(平成31年3月末日現在)

蔵書	863, 305冊	
特殊文庫	35文庫	一部未整理
マイクロフィルム	5, 981(新聞10種4, 655巻、文書・記録614巻、他712巻)	
その他資料	布絵本91点 タペストリー50点	

購入雑誌215誌 購入新聞16紙 CD-ROM等772点 レコード2, 003枚

### (2)平成30年度年間受入冊数

区分	購入	寄贈	合計	前年比
基本・一般図書	11, 047	3, 860	14, 907	102%
児童図書	2, 007	75	2, 082	80%
読書普及図書	0	736	736	115%
合計	13, 054	4, 671	17, 725	100%

### (3)分類別増加冊数

区分	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	工学	産業	芸術	語学	文学	合計
基本・一般図書	1, 050	689	1, 747	3, 567	1, 376	1, 313	879	1, 334	294	2, 658	14, 907
児童図書	151	21	81	187	234	109	52	716	72	459	2, 082
読書普及図書	1	50	31	40	11	0	0	120	10	473	736
合計	1, 202	760	1, 859	3, 794	1, 621	1, 422	931	2, 170	376	3, 590	17, 725

### (4)分類別除籍冊数

区分	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	工学	産業	芸術	語学	文学	合計
基本・一般図書	389	631	641	279	88	40	35	60	23	326	2, 512
児童図書	1	1	0	1	1	2	0	12	0	4	22
読書普及図書	23	31	54	110	33	0	0	22	21	1, 038	1, 332
合計	413	663	695	390	122	42	35	94	44	1, 368	3, 866

### (5)分類別蔵書冊数

区分	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	工学	産業	芸術	語学	文学	合計
基本・一般図書	66, 479	40, 719	92, 432	151, 424	52, 019	50, 880	46, 349	63, 482	11, 166	102, 301	677, 251
児童図書	3, 854	1, 240	5, 595	5, 924	11, 193	3, 473	2, 018	39, 107	1, 600	37, 478	111, 482
読書普及図書	1, 608	1, 880	2, 905	6, 159	2, 703	2, 218	904	7, 827	411	47, 957	74, 572
合計	71, 941	43, 839	100, 932	163, 507	65, 915	56, 571	49, 271	110, 416	13, 177	187, 736	863, 305

## 8 ホームページコンテンツ

(平成31年3月末日現在)

名 称	内 容
利用者ポータル (ログイン)	蔵書検索、新着図書、貸出の多い資料、予約の多い資料、おすすめ資料、貸出状況、予約状況、予約カード状況、開館カレンダー、メールマガジン、メールアドレス、パスワード変更
子どものページ	図書館へ行こう、本を探そう<検索>、調べてみよう、図書館でやってるよ
子どもの読書に関わる人のページ	子どもの本研究コーナー、おすすめの本、ブックスタートルーム、児童書庫の公開、県内図書館の行事、リンク集
学校図書館支援サービス	登録方法、図書の貸出、資料のご相談、図書のリクエスト、申込み方法、その他、各種書式、申込み・問合せ先
県内図書館情報	県内公共図書館の所在地・電話番号・開館時間・休館日
本をさがす	蔵書検索、横断検索
使い方	予約の利用について、ログインページの使い方、遠隔地サービスのご案内
調べもの	石川県関係人物文献検索、石川県内新聞記事共同データベース、石川県関係雑誌記事検索、石川県内図書館所蔵新聞総合目録、レファレンス通信、調べものリンク集、複写サービス、レファレンスサービス、オンラインデータベース、国立国会図書館デジタル化資料送信サービス
県立図書館のご案内	施設とアクセス、利用のご案内、行事(イベント)のご案内、館内利用にあたってのお願い、メールマガジン、Twitter・Facebook、図書館カレンダー、石川県立図書館の沿革、図書館中期経営目標、石川県立図書館協議会、お問い合わせ
県立図書館の刊行物	石川県立図書館報、石川県立図書館要覧、石川県関係新着資料案内、加能史料、石川県史、石川県史資料、石川県史だより、石川史書刊行会刊行物、石川県図書館協会出版物
資料のご紹介	新着図書案内、貸出の多い資料、予約の多い資料、おすすめ資料、各種図書リスト、企画展示資料、特殊文庫、新聞、マイクロフィルム、古文書
デジタル図書館	貴重資料ギャラリー

## 9 特殊文庫一覧

文庫名(ゴシック体)は蔵書目録刊行済みのもの

1. 藩学校蔵書 幕末から明治初年、藩の洋式諸学校で使用された兵書医書など洋書約100冊、うち蘭書80冊
2. 真館文庫 十村文書281点  
※真館家十村役 鹿島郡武部村
3. 森田文庫 森田柿園自筆本・収集本等約750点  
※森田平次(号柿園1823-1908) 前田家書籍旧記取調主任
4. 村松蔵書 村松標左衛門の本草農書関係稿本5点33冊、植物標本集22冊  
※村松標左衛門(1762-1841)(富来)本草研究家 藩産物方植物主付
5. 饒石文庫 中橋和之創立私設図書館饒石文庫(剣地) 旧蔵書1,418点  
※中橋和之(1845-1927) 明治政府の官吏  
※私設図書館閉鎖に伴い昭和41年継承
6. 小幡文庫 江戸～明治初年の武家文書及び能楽茶道関係資料文書・記録815点(寄託資料)  
※小幡和平元第十二国立銀行頭取
7. 李花亭文庫 国史国文関係和漢書3,902冊 洋書95冊 雑誌3種47冊  
※藤岡作太郎(1870-1910)元東京帝国大学教授 国文学者
8. 関口文庫 江戸時代の和算関係刊本写本45冊  
※関口開(1841-84) 数学者
9. 田中文庫 江戸時代の和算天文関係文献400点  
※田中鉄吉(1861-1945)元旧制第四高等学校教授郷土数学史の研究家
10. 富田文庫 自筆稿本自筆写本等19点(寄託資料)  
※富田景周(1736-1818)旧加賀藩士
11. 吉本文庫 吉本次郎兵衛発行の開化新聞、所蔵品、吉本関係資料約40点  
※吉本次郎兵衛(1831-92)新聞発行者
12. 河崎文庫 和書・漢籍等389冊 文書142点  
※河崎家 旧大聖寺藩士
13. 三田村文庫 郷土資料等430点  
※三田村四朗(1896-1964)
14. 福中文庫 図書866冊 雑誌2,419冊  
※福中都生子 詩人(津幡町出身)
15. まめがら文庫 図書1,151冊 雑誌185点 新聞27種 会議資料1,075点  
※中島栄治(1903-79)元野々市町長
16. 大沢文庫 和書1,457点2,515冊 洋書1,977点2,651冊 テキスト274点 小冊子・和洋抜刷140点  
逐次刊行物173点  
※大沢衛(1904-80)金沢大学名誉教授 金沢美術工芸大学長 日本ハーディ協会会長
17. 枝家文書 文書1,227点  
※枝権兵衛(石川郡坂尻村)
18. 長崎文庫 主に山岳関係図書309冊 雑誌40点(旧第四高等学校旅行部発行の山岳誌「BERG=HEIL」1～13号、日本山岳会発行「山岳」第1年～第62年、「日本山岳会会報」第1～第257号等を含む)
19. 旧宮腰町酒屋家文書 文書16点。旧宮腰町(現金沢市金石)の町役人を勤めた旧家酒屋平左衛門家の古文書特に貴重なものに「宮腰惣居屋敷打立之図」「元禄年間宮腰町絵図」がある。
20. 川口文庫 図書約15,000冊(国書、漢籍を含む) 学術雑誌約4,000冊。平安朝漢文学史研究の大家、故川口久雄博士の旧蔵書で、日本の物語文学古典籍など貴重書を多く有する。
21. 中西文庫 前石川県知事中西陽一氏旧蔵書約3,500冊、政治関連図書を多く有する。
22. 山口家文書 石川県指定有形文化財古文書2,421点、未指定古文書1,151点計3,572点。山口家は代々、白山麓幕府領の庄屋役・長百姓役等を勤めた家柄。資料は、時代的に江戸期以前から明治までに及ぶ。

23. 伊藤家文書 石川県指定有形文化財古文書3,273点。門前町「伊藤家」は、十村役をつとめた家柄。租税、農林水産開発のほか、藩内でも例の少ない針金鍛冶。漆稼ぎなどの貴重な資料を有する。
24. 本多政均関係文書 金沢藩執政(藩臣最高職)本多政均の暗殺と本多家中の仇討をめぐる一連の資料230点
25. 龍潭文庫 大乗寺第68世住職、松本龍潭氏の寄贈図書。仏教関係を中心に約2,500冊。うち和書800冊
26. 月明文庫 藩政時代を中心とした俳諧資料約2,639点のコレクション。加賀能登の俳書も数多く含む。
27. 辻家貸本文庫 明治から大正にかけて出版された、加賀騒動に材を取った貸本小説など約450冊
28. 古澤家資料 加賀藩士古澤家に伝わる古文書350点、和書60冊
29. 勝尾文庫 児童文学学者勝尾金弥氏の寄贈図書。勝尾氏が研究のため収集した資料約500冊
30. 小倉文庫 民俗学者、小倉學(1912-2003)氏旧蔵書。図書9,832冊、雑誌約400誌
31. 武村家文書 金沢の鋳物師武村家旧蔵文書415点
32. 河内山家文書 加賀藩武家文書134点
33. ハンフリー・コレクション 洋書87冊。鈴木大拙の友人であったイギリス人クリスマス・ハンフリー氏の旧蔵書で、大拙の英語による著作の他、各国語訳の初版等を含む。
34. 中田邦造関係資料 書簡520点、原稿等2,328点、受講ノート等24冊  
※中田邦造(1897-1956)：西田幾多郎に師事、第4代石川県立図書館長
35. 弥郡文書 石川県指定有形文化財古文書10点。中世後期に能登国の大沢村を領有した弥郡氏に伝來した文書

# 10 主要刊行物

(昭和50年2月以降のもの、但し蔵書目録を除く。)

## 文書目録

「石川県内古文書所在目録」(孔版)	昭和50年
「能登羽咋郡二所宮村 政氏家文書目録」	"
「白山麓島村 山口家・杉原家文書目録」	昭和51年
「能登輪島 上梶家文書目録」	昭和52年
「白山麓島村 諸家文書目録」	昭和53年
「平畠家文書目録」	"
「加賀鶴来 枝権兵衛家文書目録」	昭和54年
「能登羽咋 桜井平秋家文書」	昭和55年
「能登志賀 平家文書目録」	昭和56年
「能登門前 伊藤家文書目録」	"
「能登珠洲上戸村 真頼家文書目録」	昭和57年
「能登珠洲 友貞家文書目録」	昭和58年
「加賀松任 青木家文書目録」	昭和60年
「石川県内古文書所在目録Ⅱ」	昭和61年

## その他主なもの

「石川県郷土資料総合目録」	昭和52年
「加賀藩初期の侍帳の索引」(孔版)	昭和53年
「郷土人雅号索引Ⅰ」(孔版)	昭和54年
「李花亭文庫目録」	昭和55年
「花岡虎三氏寄贈 名家短冊目録」	昭和56年
「加能史料 奈良・平安Ⅰ」	昭和57年
「石川県立図書館七十年のあゆみ」	昭和58年
「加能史料 平安Ⅱ」	昭和60年
「石川県郷土資料総合目録 追録版」	昭和61年
「大沢文庫目録」	"
「加能史料 平安Ⅲ」	昭和62年
「加能史料 平安Ⅳ」	平成元年
「饒石文庫目録」	平成 3年
「学習文庫目録 累積版」	"
「加能史料 鎌倉Ⅰ」	平成 4年
「まめがら文庫目録」	"
「加能史料 南北朝Ⅰ」	平成 5年
「真館家文書目録 小幡家文書目録」	"
「学習文庫目録 追録版」	平成 6年
「加能史料 鎌倉Ⅱ」	"
「森田文庫目録」	"
「加能史料 南北朝Ⅱ」	平成 7年
「学習文庫目録 追録版(2)」	平成 8年
「加能史料 南北朝Ⅲ」	平成 9年
「川口文庫目録」	"
「石川県史資料 近代篇(24)」	"
「加能史料 戦国Ⅰ」	平成10年
「石川県史資料 近代篇(25)」	平成11年
「加能史料 室町Ⅰ」	"
「学習文庫目録 追録版(3)」	"
「加能史料 戦国Ⅱ」	平成12年
「石川県史資料 近世篇(1)」	"
「石川県史資料 近世編(2)」	平成13年
「石川県史資料 近世編(3)」	平成14年
「加能史料 室町Ⅱ」	"
「加能史料 戦国Ⅲ」	平成15年
「石川県史資料 近世篇(4)」	"
「月明文庫目録」	"

「加能史料 戦国IV」	平成16年
「石川県年表 平成篇 壱」	平成17年
「石川県史資料 近世篇(5)」	〃
「加能史料 室町III」	〃
「学習文庫目録 追録版(4)」	〃
「加能史料 戦国V」	平成18年
「石川県史資料 近世篇(6)」	平成19年
「加能史料 室町IV」	〃
「加能史料 戦国VI」	平成20年
「石川県史資料 近世篇(7)」	〃
「石川県史資料 近世篇(8)」	〃
「加能史料 戦国VII」	平成21年
「石川県史資料 近世篇(9)」	〃
「加能史料 戦国VIII」	平成22年
「石川県史資料 近世篇(10)」	〃
「加能史料 戦国IX」	平成23年
「石川県史資料 近世篇(11)」	〃
「加能史料 戦国X」	平成24年
「石川県史資料 近世篇(12)」	〃
「石川県立図書館三十年のあゆみ」	〃
「加能史料 戦国XI」	平成25年
「石川県史資料 近世篇(13)」	平成26年
「加能史料 戦国XII」	〃
「石川県年表 平成篇式」	平成27年
「石川県史資料 近世篇(14)」	〃
「加能史料 戦国XIII」	〃
「石川県史資料 近世篇(15)」	平成28年
「加能史料 戦国XIV」	〃
「石川県史資料 近世篇(16)」	平成29年
「加能史料 戦国XV」	〃
「石川県史資料 近世篇(17)」	平成30年
「加能史料 戦国XVI」	〃
「石川県史資料 近世篇(18)」	平成31年
「加能史料 戦国XVII」	〃

# 11 委員

## 県立図書館協議会委員

R1.6現在

氏名	役職
臼井 ゆかり	石川子ども文庫連絡会代表
新家 有紀子	石川県公共図書館協議会理事
久川 裕恵	石川県読書会連絡協議会副会長
○ 小杉 善嗣	(株)金沢シール相談役
高田 良宏	金沢大学総合メディア基盤センター准教授
中板 瞳子	石川県婦人団体協議会副会長
山越 善耀	石川県学校図書館協議会会长
長 典江	石川県P.T.A連合会副会長
吉道 悅子	金沢工業大学基礎教育部教授、同大学基礎英語教育センター所長

○印は会長

(50音順)

## 加能史料編纂委員会委員

R1.6現在

氏名	役職
木越 祐馨	加能地域史研究会代表委員
黒川 高明	大正大学名誉教授
佐藤 孝之	元東京大学史料編纂所教授
橋本 政宣	東京大学名誉教授
林 讓	駒澤大学教授
○ 本岡 三千郎	石川県地域史研究振興会顧問

○印は委員長

(50音順)

## 石川県史調査委員会委員

R1.6現在

氏名	役職
木越 祐馨	加能地域史研究会代表委員
小林 忠雄	加能民俗の会会长
五味 武臣	金沢大学名誉教授
見瀬 和雄	金沢学院大学名誉教授

(50音順)

## 1.2 関係団体

団体名	設立年	代表者	目的及び主な内容（構成機関）
石川県図書館協会	昭和4年4月	齊田 正活	本県図書館活動の振興、図書館大会の開催/図書及び図書館に関する調査研究/資料の出版など（公共・大学・学校・専門図書館等）
石川県公共図書館協議会	昭和40年4月	齊田 正活	県内公共図書館相互の連携を緊密化、図書館活動の活発化、研修会の開催/情報・資料の収集交換/功労者・永年勤続者の表彰等（県立・市立・町立図書館等）
石川県読書会連絡協議会	昭和47年8月	村井 加代子	県内読書会が連絡提携し、相互の親睦と読書会活動の進展、地区読連協と地区読書会の連絡提携/機関誌の発行/研修会の開催等（地区読書会連絡協議会及び読書グループ）
石川県読書推進運動協議会	昭和35年6月	村井 加代子	県民の読書活動の推進と奨励、調査研究/読書週間行事の開催/読書推進運動貢献団体及び個人表彰/読書推進運動資料の刊行（公共図書館・読書会・書店組合等）
石川郷土史学会	昭和28年8月	齊田 正活	郷土史の総合研究の推進とその発展を図る、研究会誌の刊行/研究発表会の開催/展覧会・講演会の開催/史跡巡りの実施（個人会員約100名）
(一財)真柄教育振興財団	平成元年9月	真柄 宏司	地域住民の生涯の学習の振興と地域社会の発展に寄与、真柄読書推進賞の授与/まごころ文庫の設置/読書活動支援事業/講演会の開催
石川県地域史研究振興会	平成3年12月	田中 新太郎	本県の歴史研究に寄与、地域史史料の調査研究/会誌の発刊
石川史書刊行会	昭和57年8月	本岡 三千郎	石川県関係史書の刊行及び地域史研究の発展に寄与、史書出版/会誌の発行/地域史研究の普及事業等
加能地域史研究会	昭和52年4月	木越 祐馨	史料調査及び研究活動を通じて、地域史研究の前進をはかる/会報の刊行/部会活動・研究例会の開催（個人会員約100名）

## 13 条例及び利用規程

### ○学校以外の教育機関等設置に関する条例（抜粋）

(昭和 32 年 3 月 27 日条例第 14 号)

(設置)

**第 1 条** 地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 244 条第 1 項、図書館法(昭和 25 年法律第 118 号)第 10 条、博物館法(昭和 26 年法律第 285 号)第 18 条及び地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和 31 年法律第 162 号)第 30 条の規定により、県に学校以外の教育機関等及びその他の施設を設置する。

(名称、位置及び事業内容)

**第 2 条** 前条の教育機関等の名称、位置及び事業内容は、次のとおりとする。

名 称	位 置	事 業 内 容
石川県立図書館	金沢市	図書館法第 3 条各号に掲げる事項に関するここと。

(職員)

**第 3 条** 教育機関等に長、専門的職員、事務職員、技術職員その他の職員を置く。

**第 4 条～第 10 条** 略

(委任)

**第 11 条** この条例に定めるもののほか、教育機関等及びその他の施設の運営管理について必要な事項は、別に定める。

### ○石川県立図書館管理規則

(昭和 40 年 3 月 31 日教育委員会規則第 11 号)

(趣旨)

**第 1 条** 石川県立図書館(以下「図書館」という。)の管理運営については、法令その他別に定めるもののほか、この規則の定めるところによる。

(館務の分掌)

**第 2 条** 館長は、館務の分掌を定め、所属職員に分掌を命ずるものとする。

(管理の責任者)

**第 3 条** 館長は、図書館の施設設備の管理を統括し、その整備に努めなければならない。

2 館長は、前項の施設設備の管理を所属職員に分任させ、その取扱責任者を定めなければならない。

(教育財産の管理)

**第 4 条** 前条に定めるもののほか、教育財産の管理に関する事項は、別に定めるところによる。

(開館時間)

**第 5 条** 図書館の開館時間は、午前九時から午後八時(日曜日及び土曜日並びに子どもの本のひろば及びブックスタートルームにあつては、午後五時)までとする。

(休館日)

**第 6 条** 図書館の休館日は、次のとおりとする。

- 一 国民の祝日にに関する法律(昭和 23 年法律第 178 号)に定める休日
- 二 毎月末日

- 三 12月29日から12月31日まで並びに1月2日及び1月3日
- 四 ばく書期間(4月及び9月中にそれぞれ約10日間)

(開館時間の変更等)

**第7条** 館長は、前二条の規定にかかわらず、必要と認めるときは石川県教育委員会(以下「教育委員会」という。)の承認を得て、臨時に開館時間を変更し、又は臨時に休館することができる。

2 前項の規定により、開館時間を変更し又は休館する場合は、その旨を図書館入口に掲示しなければならない。

(利用の制限)

**第8条** 館長は、次の各号の一に該当する者に対しては、図書館の利用を拒み、又は退去を命ずることができる。

- 一 利用者に迷惑を及ぼす危険があることが明白と認められる者
- 二 利用者又は施設設備に被害を与えるおそれのある物品又は動物等を携帯する者
- 三 館内の秩序を乱すと認められる者
- 四 前各号のほか館長が不適当と認める者

(資料の利用)

**第9条** 図書館資料(以下「資料」という。)の利用は、無償とする。ただし、資料を亡失又はき損した者は、現品又は相当金額をもつて弁償しなければならない。

(利用の手続)

**第10条** 資料を利用しようとする者は、別に定める手続を経なければならない。

(利用の特例)

**第11条** 館長が適當と認めた者には、資料の利用に関し、特別の便宜を与えることができる。

(資料の複写)

**第12条** 資料の複写を申請しようとする者は、別に定める手続を経るとともに石川県手数料条例(平成12年石川県条例第7号)別表88の項に規定する手数料を前納しなければならない。

2 前項の規定による資料の複写について著作権法(明治三十二年法律第三十九号)の規定に基づく一切の責任は、当該複写を申請した者が負わなければならない。

3 次の各号に掲げる資料については、複写を認めないものとする。

- 一 取扱上特に不便な資料
- 二 保存上特別の注意を必要とする資料
- 三 その他館長が特に指定した資料

(資料の受贈及び受託)

**第13条** 館長は、資料の寄贈又は、保管の委託を受けることができる。

(警備及び消防の計画)

**第14条** 館長は、毎年度始めに図書館の警備及び消防の計画を作成し、教育委員会に提出しなければならない。

(雑則)

**第15条** この規則に定めるもののほか、図書館の管理運営について必要な事項は、別に定める。

# ○石川県立図書館利用規程

## 第1章 総 則

(趣旨)

**第1条** 石川県立図書館（以下「図書館」という。）の利用については、石川県立図書館管理規則（昭和40年石川県教育委員会規則第11号）及び石川県手数料条例（平成12年条例第7号）に定めるもののほかは、この規程の定めるところによる。

## 第2章 開架室の利用

(利用の目的)

**第2条** 閲覧室および子どもの本のひろば・ブックスタートルーム（以下「開架室」という。）においては、図書館資料（以下「資料」という。）の利用を目的とする。

(利用の心得)

**第3条** 開架室を利用しようとするものは、公共の場の利用者として、秩序の維持に協力しなければならない。

2 開架室での飲食および迷惑行為はこれを禁止する。

(閲覧室の利用)

**第4条** 閲覧室に入室しようとするときは、必要以外の携行品、鞄及び袋類を所定の場所に収納しなければならない。

(資料の利用)

**第5条** 資料の利用は、開架室で行うものとする。

2 開架室の資料は自由に利用することができる。  
3 書庫内にある資料は、職員に申請の上、開架室で利用するものとする。  
4 資料の利用が終ったときは、速やかに返却するものとする。

## 第3章 資料の貸出

(貸出を受けることができる者)

**第6条** 資料の貸出を受けることができる者は、次の各号に掲げる者とする。

- (1) 石川県内に居住する者
- (2) 石川県内に所在する事業所等に勤務する者及び石川県内に所在する学校等に在学する者
- (3) 東海北陸地区に居住する者
- (4) その他、館長が特に認めた者

(貸出カードの交付)

**第7条** 資料の貸出を受けようとする者は、貸出カード交付申請書（別記様式第1号）に所定事項を記入し、必要な証明書類を提示し、貸出カードの交付を受けるものとする。

(貸出カード交付申請書記載事項の変更届)

**第8条** 貸出カード交付申請書の記載事項に変更が生じたときは、速やかに館長まで届け出なければならない。

(貸出の手続き)

**第9条** 資料の貸出を受けるときは、貸出カードを添えて、職員に提出するものとする。

2 貸出カードは、記名本人のほかはこれを使用してはならない。

(貸出カードの紛失及び再発行)

**第10条** 貸出カードを紛失及び汚損したときは、速やかに館長まで届け出なければならない。

2 貸出カードの紛失等により、再発行を受けようとする者は、所定の手続きにより再発行を受けることができる。

(貸出冊数)

**第11条** 資料の貸出冊数は10冊以内とする。ただし、未返却の資料があるときは、その資料の数を含めたものとする。

(貸出期間)

**第12条** 資料の貸出期間は、貸出の日から3週間以内とする。

(貸出の一時停止)

**第13条** 資料を定められた期日を過ぎても返却しないときは、館長は、貸出を一時停止することができる。ただし、天災その他やむを得ない事由があると認めたときは、この限りでない。

(貸出の制限)

**第14条** 次の各号に掲げる資料は、貸出をしないものとする。

- (1) 辞典、事典、年鑑など、参考図書と定めるもの
- (2) 新聞・雑誌、官報・公報などの逐次刊行物
- (3) 和古書及び古文書・絵図類
- (4) 郷土資料の一部
- (5) 団体貸出用図書
- (6) マイクロフィルム・電子資料等紙媒体以外の資料
- (7) その他、館長が指定する資料

(特別貸出)

**第15条** 前条の規定にかかわらず、公務、学術研究、その他特別な事情により資料の貸出を受けようとする者は、あらかじめ館長の許可を受けたうえ、借用書（別記様式第2号）を提出するものとする。

(遠隔地受取・返却)

**第16条** 遠隔地に居住する利用者は、資料貸出時に申請することにより、県内の最寄りの図書館に貸出資料を返却することができる。

2 遠隔地に居住する利用者は、インターネットでの申込みにより、県内の最寄りの図書館で受取・返却することができる。  
3 受取・返却ができる県内の図書館は別に定める。  
4 一部の資料はこのサービスを利用することができない。

#### 第4章 資料の予約

(予約・リクエスト)

**第17条** 利用者は、所蔵または未所蔵資料の利用を予約することができる。

2 未所蔵資料の予約（以下「リクエスト」という。）は、購入または他の図書館からの借受により提供する。  
3 リクエストの詳細については「石川県立図書館リクエスト要綱」にしたがう。  
4 資料の借受にともない費用が発生した場合は、利用者の負担とする。

(借受資料の利用)

**第18条** 借受資料の利用は、原則的に資料の所蔵館の定めるところによる。

## 第5章 団体貸出

### (団体貸出)

**第19条** 石川県内に所在する地域団体その他館長が適當と認める団体(以下「団体」という。)は、学習文庫等の団体貸出を受けることができる。

**第20条** 団体貸出を受けようとする団体は、石川県立図書館団体利用申請書(別記様式第3号)を館長あて提出し、利用の許可を受けるものとする。

**2** 石川県立図書館団体利用申請書の記載事項に変更が生じたときは、速やかに館長まで届け出なければならない。

### (貸出期間・冊数)

**第21条** 貸出期間・冊数は別に定める。

### (貸出資料の管理)

**第22条** 貸出を受けた団体の代表者は、貸出資料の管理について責任を負うものとする。

## 第6章 公共図書館等への貸出

### (対象図書館)

**第23条** 貸出対象図書館は、次の各号に掲げるものとする。

- (1) 全国の公共図書館・大学図書館等
- (2) その他館長が適當と認めた機関

### (貸出の手続き)

**第24条** 前項に規定する図書館等は、資料の貸出を文書、ファックス、メール、ネットワークシステム等により申込むものとする。

### (貸出冊数及び期間)

**第25条** 貸出冊数及び期間は次の各号に掲げるものとする。

- (1) 貸出冊数の制限はしない。
- (2) 貸出期間は送付期間を含め30日以内とする。ただし、必要が生じたときは、貸出期間中であっても資料の返却を求めることができる。
- (3) 地区等で協定を締結している館(以下「協定締結館」という。)の貸出冊数及び貸出期間は、協定にしたがう。

### (貸出の制限)

**第26条** 第14条に定める資料は、貸出をしない。ただし、館長が必要と認めたときは、条件を付して貸出できる。

### (借受館の責任)

**第27条** 借受館は、貸出資料について、当該資料を受領してから図書館が受領するまでの期間、一切の責任を負うものとする。

### (損害の賠償)

**第28条** 借受館は、貸出を受けた資料を紛失又は破損したときは、損害の賠償をしなければならない。

### (経費の負担)

**第29条** 貸出にともなう費用は、協定締結館は、協定にしたがい、それ以外の公共図書館・大学図書館は、全額借受館の負担とする。

## 第7章 調査相談

(調査相談)

**第30条** 利用者は、資料の調査について、図書館に依頼することができる。この場合、資料に基づいて調査し、回答するものとする。

(調査相談の受付)

**第31条** 調査相談の依頼は、口頭のほか、電話、文書、ファックス、メール等によって行うことができる。

(調査相談の回答を行わない事項)

**第32条** 次の各号に掲げる事項については、調査相談の回答は行わないものとする。

- (1) 古書・美術品等の鑑定及び市場価格の調査
- (2) 懸賞問題等に関する調査
- (3) 身上相談
- (4) 法律相談
- (5) 医療相談
- (6) その他、館長が不適当と認めるもの

## 第8章 複写及び撮影

(複写の申込み等)

**第33条** 資料の複写を申込むときは、複写利用申込書(別記様式第4号)に所定の事項を記入して、申込むものとする。

- 2 複写の申込みをしたときは、石川県手数料条例の定めにより料金を支払うものとする。
- 3 資料の複写によって生じた著作権の侵害については、図書館はその責任を負わない。
- 4 館長が、複写することを適当でないと判断した資料の複写は、申込みを断ることができる。
- 5 複写業務の詳細については「石川県立図書館複写利用規程」にしたがうものとする。

(資料の撮影)

**第34条** 資料を撮影しようとするときは、資料撮影申込書(別記様式第5号)によって申込むものとする。

- 2 資料の撮影によって生じた著作権の侵害については、図書館はその責任を負わない。
- 3 館長が、撮影することを適当でないと判断した資料の撮影は、申込みを断ることができる。

(複写物及び画像の掲載)

**第35条** 著作権の存在しない資料の複写物等を他の著作物に掲載するときは、文書により申込むものとする。ただし、著作権のある資料についての申込みは、これを受けない。

## 第9章 県内学校図書館への資料の提供等

(県内学校図書館への資料の提供等)

**第36条** 県内の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校図書館へは資料の提供等を行なう。なお詳細については「学校図書館支援サービス実施要項」にしたがう。

## 第10章 補則

(補則)

**第37条** この規程に定めるもののほか、図書館の利用に関し必要な事項は、館長が別に定める。

## 附 則

- 1 この規程は、平成 7 年 10 月 1 日から施行する。
- 2 この規程は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。
- 3 この規程は、平成 17 年 1 月 1 日から施行する。
- 4 この規程は、平成 25 年 7 月 1 日から施行する。
- 5 この規程は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。
- 6 この規程は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。
- 7 この規程は、平成 30 年 4 月 18 日から施行する。
- 8 この規定は、令和元年 5 月 1 日から施行する。

(別記様式第 1 号) 「貸出カード交付申請書」

(別記様式第 2 号) 「借用書」

(別記様式第 3 号の 1) 「石川県立図書館団体利用申請書」(読書グループ・団体用)

(別記様式第 3 号の 2) 「石川県立図書館団体利用申請書」(施設用)

(別記様式第 4 号) 「複写利用申込書」

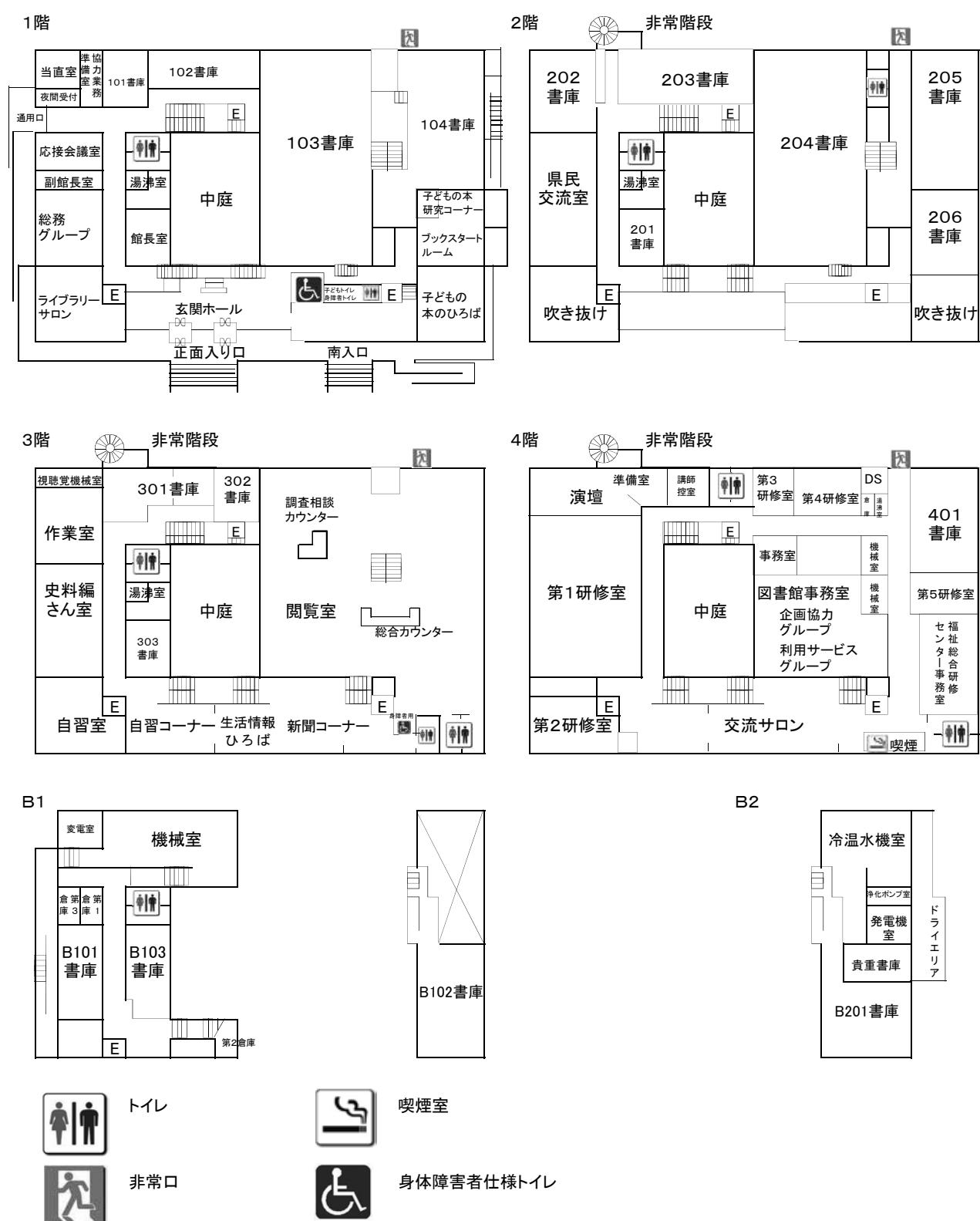
(別記様式第 5 号) 「資料撮影申込書」

## 1 4 施設・設備

敷地面積	4,663.73 m <sup>2</sup>	(福祉総合研修センターと併設)
建築面積	2,029.14 m <sup>2</sup>	収容定員
延床面積	9,455.85 m <sup>2</sup>	一般閲覧室 73名
図書館専用床面積	8,460.75 m <sup>2</sup>	新聞コーナー 28名
閲覧室	959.32 m <sup>2</sup>	生活情報ひろば 12名
子どもの本のひろば	105.00 m <sup>2</sup>	自習室・自習コーナー 67名
子どもの本研究コーナー	55.00 m <sup>2</sup>	子どもの本のひろば 23名
ブックスタートルーム	55.00 m <sup>2</sup>	子どもの本研究コーナー 9名
書庫	2,677.54 m <sup>2</sup>	ブックスタートルーム 10名

フロアー 主要施設		備考
4階	図書館事務室 喫煙室 401書庫	業務用端末、プリンター  特殊文庫 開架冊数10万1千冊
3階	閲覧室	マイクロフィルム機器 (リーダープリンター、マイクロリーダー) 電子複写機 ファクシミリ 利用者開放端末 業務用端末 利用者用インターネット端末 拡大読書器
	作業室 史料編さん室 自習室及び自習コーナー 新聞コーナー 生活情報ひろば 301書庫 302書庫 303書庫	新聞 石川県関係資料 新聞
2階	県民交流室 201書庫 202書庫 203書庫 204書庫  205書庫 206書庫	特殊文庫  大型本 人文科学・自然科学部門 石川県関係資料 社会科学部門 社会科学部門・外国文学
1階	館長室 副館長室 総務グループ 応接会議室 子どもの本のひろば  子どもの本研究コーナー  ブックスタートルーム  ライブラリーサロン 協力業務準備室 101書庫 102書庫 103書庫 104書庫	開架冊数1万3千冊 業務用端末 利用者開放端末 児童図書研究書 開架冊数4千冊 利用者開放端末、業務用端末 開架冊数1千冊 図書等展示コーナー 資料搬送業務 言語部門 学習文庫 人文科学・工学・芸術部門 児童図書
地下1階	B101書庫 B102書庫 B103書庫	雑誌、特殊文庫、児童図書 雑誌 特殊文庫
地下2階	貴重書庫 B201書庫	和図書、特殊文庫 洋書、特殊文庫等

<館内配置図>



## <開館時間・休館日>

開 館 時 間	休 館 日
閲 覧 室	毎月月末 (土曜日、日曜日にあたる場合は直前の平日)
平 日 午前9時～午後8時	国民の祝日・休日 (ゴールデンウィークを除く)
土・日曜 午前9時～午後5時	
子どもの本のひろば	年 末 年 始
子どもの本研究コーナー	12月29日～1月3日
ブックスタートルーム	
平日、土・日曜	特別整理期間
午前9時～午後5時	4月、1月

## <直通電話>

総合カウンター (076)223-9580	企画協力グループ (076)223-9581
調査相談カウンター (076)223-9575	史料編さん室 (076)223-9579
子どもの本のひろば (076)223-9587	総務グループ (076)223-9565
FAX(総務) (076)223-9566	FAX(閲覧室) (076)222-2531

石川県立図書館 URL <http://www.library.pref.ishikawa.lg.jp/>

メールアドレス: library@pref.ishikawa.lg.jp

Twitter URL [https://twitter.com/iskw\\_preflib](https://twitter.com/iskw_preflib)

Facebook URL <http://www.facebook.com/ISKWPreflib>

## <案内図>

